

アサスにおいて、[秘術]魔法は植物や動物、低級原始精霊の生命力を収奪する。しかも、もし実践者がなにもかも収奪するならば、生命力が呪文の燃料として奪い去られることでダメージを受けるか、あるいは破壊されてしまう。この破壊行為を“汚染”と呼ぶ。より強力な呪文であればあるほど、このダメージは広範に広がる。“汚染”は世界を悪化させる主因の一つだ。他のパワー源はこのような環境悪化を引き起こすことはない。

アサスの呪文使用者は“汚染”と“保護”を選択することができる。“汚染”は簡単かつ魅惑的だが、呪文がパワーを収奪するため生命体にダメージを与え、また破壊する。“保護”は困難で慎重さを要するが、術者の周辺の世界に害を与えることを避ける。君が呪文使用者として一歩を踏み出すとき、どっちつかずに術を使っても良いし、常識と必要性からどちらかを選択することもできる。そのようにして君が“汚染”と“保護”を使うにつれ、人々は君を“汚染者”あるいは“保護者”と呼び習わす。

“汚染”と“保護”

Defiling and Preserving

君がいずれかの[秘術]パワーを使用する際、君が“汚染”を選択したならば、君は少なくとも1マス分のありふれた植物を破壊する。君が[秘術]一日毎攻撃パワーを使用する際、君は世界のうちから、使用するパワーのレベルの半分に等しいマス数にダメージを与える。通常、この破壊はクリーチャーや地形に影響を与えないが、“汚染”されたマスは“汚染地形”となる(Dark Sun Creature Catalog 参照)。君が“汚染”を選択しないのであれば、“保護”であると判断される。

もし君が少なくとも1つの[秘術]一日毎攻撃パワーを持つならば、君はアーケイン・ディファイリング・パワーを得る。

“汚染者”の道

The Defiler's Path

“汚染”によるパワーの使用は、最も簡単かつ身勝手だ。キャラクターは無慈悲にも付近の生命から生命力を収奪するアーケイン・ディファイリングを使用することで、最強呪文の結果を変化させることができる。多くの“汚染者”は、低級呪文を使用するだけで周辺環境を破壊する。彼らはパワーの高まりと威嚇の効果を楽しむ。

“汚染”は小さな植物や栄養豊富な腐葉土を灰に変える。大きな植物は黒枯れし、数日で倒れる。これらの破壊された生命の残骸は不活性で、何十年間にも渡って大地を汚れた不毛な地となる。味方や奴隷のように、“汚染者”と精神や感情を共有するクリーチャーは、“汚染者”がパワーを収奪することで苦痛を覚える。最も強力な“汚染者”は、共有のない対象に“汚染”を武器として使用する。

“保護者”の道

The Preserver's Path

“保護者”は“保護”をすることにより世界の状態を維持すること自体が報酬だと感じている。訓練を通じ、“保護者”は[秘術]パワーを環境から収奪することなく注意深く集める。そのため“保護者”は植物を枯らすことなく呪文を使う。呪文を終えた後、“保護者”は余ったエネルギーを環境に還元する。最も献身的な“保護者”は“汚染”する能力を失う。

[秘術]パワーの隠蔽

Disguising Arcane Powers

[秘術]魔法は非合法かつ民衆の敵となりがちなので、しばしば呪文使用者は欺瞞して使用する。君がアーケイン・ディファイリングを使用することなく[秘術]パワーを使用するならば、君はその魔法を[原始]や[サイオニック]のような別種のパワーと欺瞞することができる。たいていの人々は魔法の源泉を区別することができない。DMは“聖堂騎士”や“汚染者”、“貴族”といった、[サイオニック]や[秘術]パワーに通じた敵の前で使用する際には、[秘術]魔法の欺瞞にくはったり判定を必要とすることもできる。もし呪文使用者が“汚染者”であるならば、彼女は彼女が[秘術]魔法の使用を欺瞞することができない。なぜなら環境への影響が目に見えるからだ。

アーケイン・ディファイリング

Arcane Defiling / 秘術の“汚染”

秘術 / 特徴

君が魔法を起爆させると、付近の生命を奪い去るため大地と味方は抗議するが、君は耳を貸さない。

[無限回] ◆ [秘術]、[死霊]

フリー・アクション

使用者

トリガー：使用者が[秘術]一日毎攻撃パワーの一部として攻撃ロールかダメージ・ロールを行なう。

効果：使用者はトリガーとなったロールを再ロールすることができるが、2回目の結果を適用しなくてはならない。加えて、使用者から20マス以内の味方(望む望まないは関係なく)は、それぞれの回復力値の半分に等しい値の[死霊]ダメージを受ける。このダメージは完全耐性含むいかなる手段でも軽減することはできない。

特殊：使用者は[秘術]一日毎攻撃パワーを使用した際、そのうち1回の攻撃ロールかダメージ・ロールにのみこの効果を適用できる。